

人は同じ本を3回読むと言われます。子どもの頃に親から読んでもらうのが1回目、自分で読むのが2回目、親になって我が子に読むのが3回目。私たちはさらに、地域の子どもや大人へ届ける「4回目」の読み聞かせを担っているのだと思います。



前列右から、井上弥栄
子さん、河村さん、田
代千鶴子さん。後列右
が大森ふみよさん、左
は本谷まゆみさん

会長の時間 高田清保 会長

今日は話題に悩んでいたところ、ゲストとして加夢加夢おはなし会の皆さんをお迎えしていますので、昔話「桃太郎」について触れてみたいと思います。私たちがよく知る桃太郎は、川から流れてきた桃から生まれ、きび団子で犬・猿・雉を家来にして鬼退治をする物語です。しかし、調べてみると原型は室町時代末期から江戸初期に口承で伝わったもので、内容は現在と大きく異なっていました。

江戸中期の草双紙には、桃を食べた老夫婦が若返り、子どもを授かったと記されています。桃から直接生まれる形になったのは19世紀初頭とされます。また、地域によっても違いがあり、東北や北陸では桃が箱に入って流れてくる話もあるそうです。時代や土地ごとに多様な伝承が存在し、研究者によっても解釈が分かれています。

明治20年の教科書に、私たちが知る現在の桃太郎像が登場しました。日の丸の鉢巻や陣羽織をまとい、犬・猿・雉を「家来」とする姿は、この時代の国家体制を反映したもので、それ以前は戦装束もなく、動物たちも対等な「道連れ」でした。物語が時代背景によって変化するのは自然なことであり、これからも新しい形が生まれていくでしょう。

昔話の変遷を振り返ると、社会もまた変わり続けます。どの時代であっても、すべての人が平和で幸せに暮らせる世の中であってほしいと願っています。

幹事報告 池岸雅弘 幹事

輪島RCから4月12日のIM参加への礼状が届き、ホワイトボードに掲示した。IMのガバナー検定では武田憲了会員がTシャツを獲得し、希望者は自由に持ち帰れる。誰もいなければ武田会員が持ち帰る予定。4月20日(月)19時より、この会場で第15回理事会を開催する。

〔環境保全委員会〕

来週木曜日(23日)にヤマメの放流を行う。場所は山田川と矢波川、梶川、神野川の4カ所。長靴と黄色いジャンパーを用意すること。

ロータリー知識クイズ45 Q38の回答

正解は× 役員である

週報作成：能都ロータリークラブ (2025-2026年度)

会長 高田清保 幹事：池岸雅弘 公共イメージ委員長：五田秀綱

〈設立〉 1967年6月3日 〈認証〉 1967年6月23日
〈例会日〉 毎週木曜日 午後12時30分 点鐘
〈例会場〉 能登町商工会館2階
〈事務局〉 〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ヲ字1-12
TEL 0768-62-0777 FAX 0768-62-3435

